９　情報にかかる人権課題

メディアやインターネット上での無責任な報道や誹謗・中傷、プライバシーの侵害等が起きています。日本国憲法の「表現の自由」や「通信の秘密」を遵守しながら、同時に人権侵害を防ぐような手立てを検討することが必要です。

（１）メディア、インターネット等による人権侵害の防止

メディア、インターネット等による人権侵害が起こらないような対策の充実、情報モラルの啓発･推進が必要です。情報を受け取る側だけでなく、安易な情報発信、使い方により勝手に発信してしまう等の発信する側としての教育も必要です。

【主な取組みの方向】
メディア、インターネット等による人権侵害が起こらないよう啓発に努めます。また、学校等でインターネットのルールやマナー、情報モラル等について学ぶ機会を設けます。

（２）個人情報保護に向けた取組み

個人のプライバシー保護についての関心が高まる中、「個人情報保護法」が施行され、個人の権利利益の保護についてさまざまな取組みがなされています。個人情報が人権と深い関わりがあることを周知し、個人情報のさらなる適正な取扱いに努めます。

【主な取組みの方向】
個人情報保護の重要性を周知し、個人情報の適正な取扱いに努めます。